

	公表	事業所における自己評価総括表
--	----	----------------

○事業所名	ふらっと富谷			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名（保護者様22名）	(回答者数)	19名
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 10日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援プログラムの多様化により、保護者様から支援内容について概ね満足のお声を頂けていること。	ご利用者様の成長に合わせ、日々活動に変化を取り入れられる様工夫をしています。学習・運動・ゲーム・工作など、週替わりで様々な活動を行うようにしています。	就労やひとり暮らしへ向けた体験や見学を行い、夜のイベントや宿泊のイベント等、将来に向けた様々な企画を考案していく。お子様や保護者様からのご要望も取り入れた活動・外出先を計画しています。
2	週1回行われる準備ミーティングや月1回行われる会議にて、職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげています。チームワークがよく、風通しのよいチームです。	会議にて出された意見や企画のアイディアを取り入れ、実践することで、次の企画に繋げ、独自の支援を確立出来るよう取り組んでいます。	ご利用されるご利用者様の個別支援計画を読み、どこをポイントに支援するのか、職員全員が確認出来るよう支援計画一覧表を作成し、常に個別支援計画を念頭にした支援を行えるよう工夫しています。
3	2階の広い活動室、1階の面談室と、それぞれがゆったり過ごせる環境となっております。	室内が広い為、それぞれが宿題や遊び等、様々場所を変えて行えるよう配慮しています。 また、様々な企画が行えるため、巨大迷路や運動遊び、調理活動も積極的に行っています。	今後も施設の良さを生かし、様々な企画を用意し、色々な体験を重ねて行けるよう配慮していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の他のこどもと活動する機会がありません。	近隣に児童館が少なく、受け入れて頂ける場所が無い現状です。様々検討していますが難しい部分があります。	まずは地域の店舗利用や地域イベントへの参加をすすめていきたいと思います。そのうえで、イベントにてご利用者様と地域の方々が一緒に遊ぶ機会を検討していきます。
2	ご利用者様の年齢がバラバラの為、活動によっては差が出てしまう部分があります。	1年生が多い為。年上のご利用者様には物足りない活動があるように思われます。	活動準備や企画を年上のご利用者様と一緒に行う事で、買い物体験や調べるためのツールを使用できるようになることを考慮していきます。
3	移行支援や就業に向けた支援がまだ行えていない。	卒業生が未だいない為、移行、就業に向けた支援が行えておらず、情報の収集も出来ていない現状です。	今後は様々な事業所から情報を得ると共に、見学や体験、合同イベントを開催することで、移行支援、就労支援に浮投げていける様配慮していきます。